

Berlin Report

April 2024

CONTENTS

- * Project 1: Tane Garden House
- * Project 2: Chipperfield Kantine

1. Tane Garden House

Project Overview

スイスのデザイン家具メーカー「Vitra」。1953年のオーナーのWilli FehlbachとCharles & Ray Eamesの出会い以来、次々と名作家具を生み出してきた唯一無二の存在である。Williの息子、Rolf Fehlbachはプロダクトデザインだけでなく、個性的で唯一無二の現代建築の実現もサポートしている。

Frank O. Gehryが手がけたデザインミュージアムをはじめ、SANAA、安藤忠雄、Zaha Hadid、Herzog & de Meuronなどの建築家たちに自社施設を依頼。「Vitra Campus」として、一般公開もしている。ここに2023年夏、パリに拠点を置く日本人建築家、田根剛が設計を手がけた「Tane Garden House」が完成。庭やキャンパスを訪れる人たちを楽しませている。

近年、サステナビリティに力を入れているVitraは、2020年にキャンパス内に約4000m²の庭を完成させた。通常はガーデニングに使われない野草や多年草、低木などを既存の庭園建築に縛られずに配置した、野原のような自由な庭である。そこに作られたTane Garden Houseはたった15m²というコンパクトさだが、周囲の気候にあった地元の素材を使い、近隣の職人との共同作業で作られたスペースだ。

童話の中に出てくる小屋のような全面茅葺の建物の中には、滑らかな手触りの全て木材の、キッチン・カフェコーナーがある。窓から差し込む光や、周囲の庭の風景、ここを訪れる人たちが使うことによって完成し、変化していく空間。建築やインテリアにおけるサステナビリティとは何なのか。その一つの回答が、ここにあるようだ。

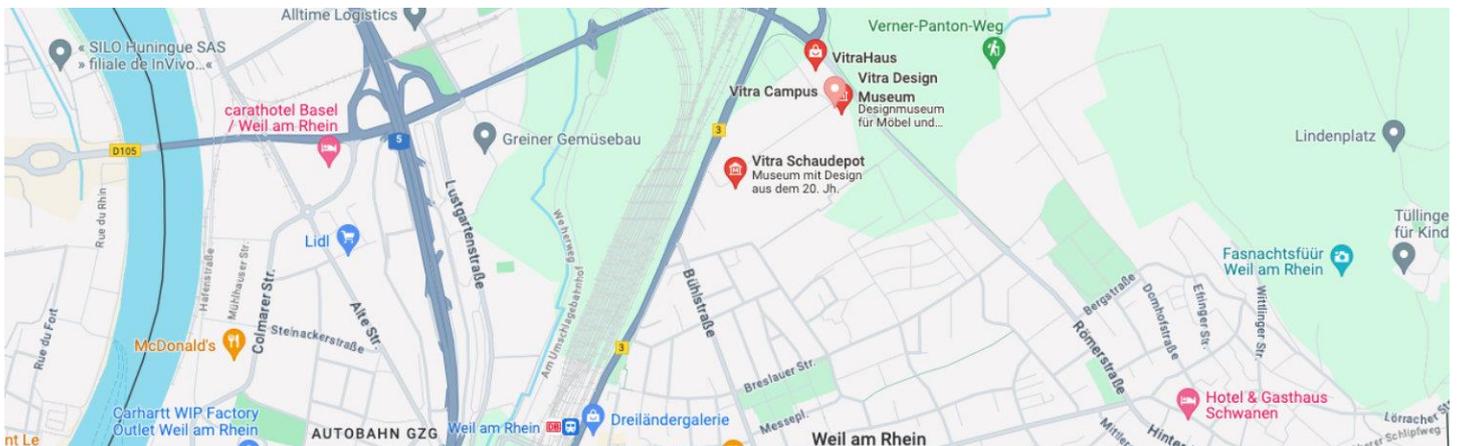
デザインミュージアムでは4月21日まで関連展覧会を開催 (<https://www.design-museum.de>)

Project Details

1. Client: vitra
2. Type of Business: Gardenhouse
3. Open Date: 06/2023
4. Location: Vitra Campus, Charles-Eames-Strasse 2, 79576 Weil am Rhein
5. Size: 15 m²
6. Architekt: Tsuyoshi Tane
7. Website: <https://www.vitra.com/en-de/campus/visit>

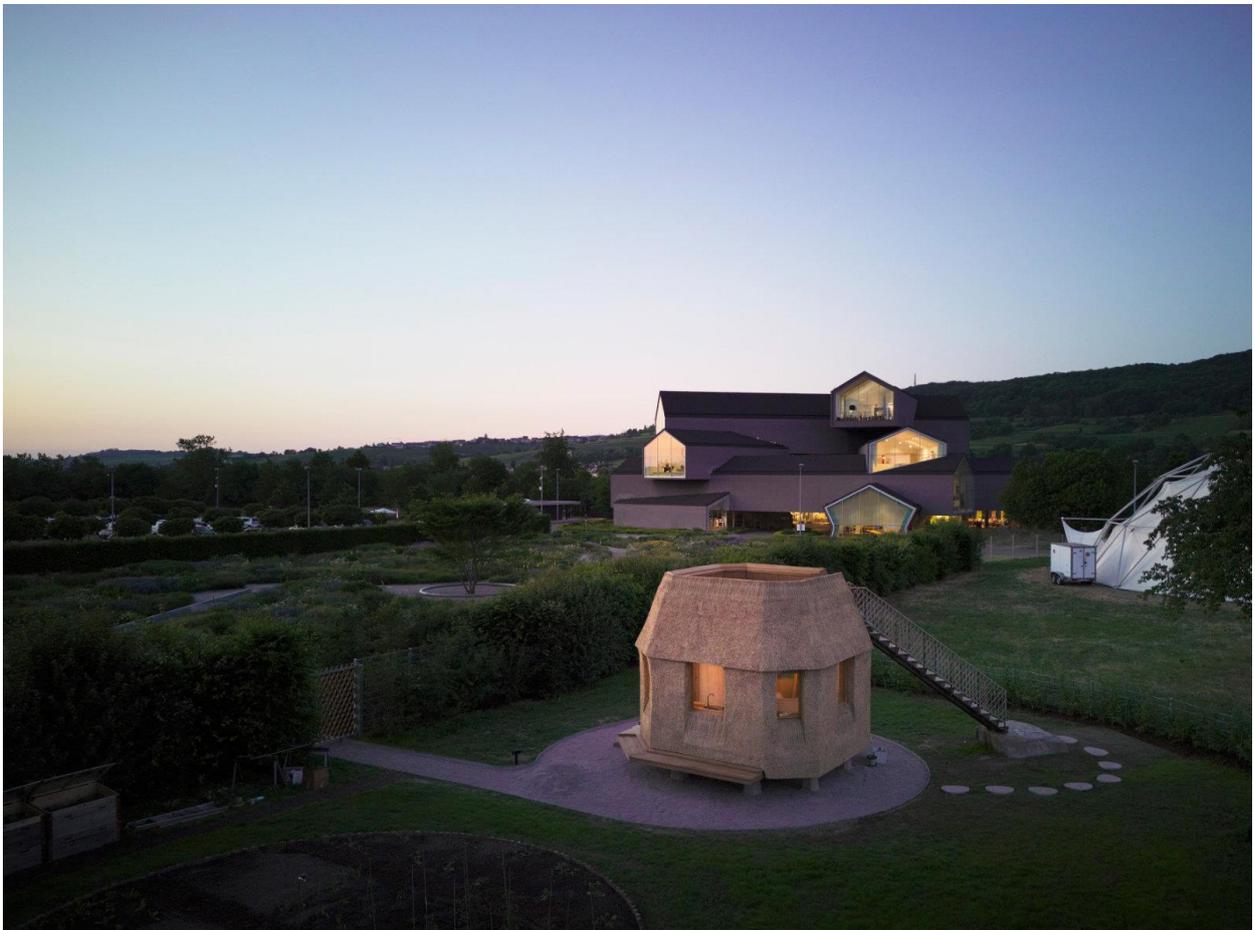
Photocredit : © Vitra / ATTA, Foto: Julien Lanoo

Location





全面が茅葺のガーデンハウスは独特の素材感が素朴で、同時にモダン。暖かくいつもそこにあったかのような佇まいだ。



2. Chipperfield Kantine

Project Overview

有名建築家が手がけた建築群を一般人が実際に訪れ、楽しむことができるキャンパス。ベルリン市内の中心部にも、2023年にThe Pritzker Architecture Prizeを受賞したDavid Chipperfieldのオフィスと“社食”のビルが立つキャンパスがある。ロンドンに拠点を置くChipperfieldが、ユネスコの世界遺産にも認定されている博物館島、新博物館などのプロジェクトを手掛けることに決まり、ベルリン・オフィスを開いたのが2004年のこと。1895年に造られた煉瓦造りのピアノ工場の建物と大きな中庭をそのまま生かして、新築ビルを追加。社食であるKantineは一般客にも開放されている。

100年以上前の建物の歴史や都市構造を取り込みながら、モダンで地域コミュニティにも開かれた空間。分厚い断熱コンクリートのパネルを組み合わせた外壁は、一見冷たい印象だが、大きな窓をアトランダムに配置することでリズムを与え、親しみやすい印象に。空間の両端に床から天井までの高さがある窓があり、自然光が流れる細長い空間を生かして、長い大理石のカウンターと明るいレザーの長いベンチを、視線を遮るものなく配置。開放的で広く、また誰もが平等で開かれていると実感できるインテリアだ。

主役はあくまでもここを訪れる人たち。花や器、小物、家具は実用性重視で抑えたデザイン、色使いのものだけを選んだ。近郊のオーガニック野菜を中心とした食材から作られる、気さくな料理や焼き菓子。チップパーフィールドという名前を知らなくても、なんだか居心地がいいと立ち寄り近所の人も多い。「建築とは個人と都市、歴史と現在をつなぐもの」というチップパーフィールドの言葉通りの空間が、ここにある。

Project Details

1. Client: David Chipperfield Architects Berlin
2. Type of Business: Canteen, Office
3. Open Date: 2013
4. Location: Joachimstrasse 11, 10119 Berlin
5. Size: 1800 m2 (Gross floor area)
6. David Chipperfield Architects Berlin
7. Website: <https://davidchipperfield.com/projects/joachimstrasse>

Location

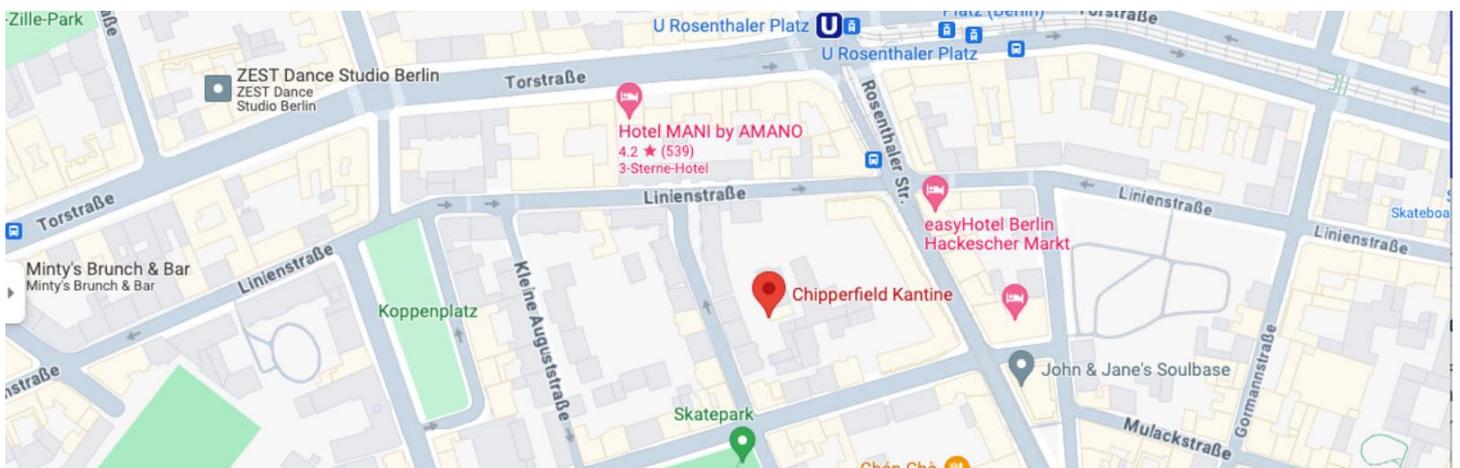




Foto : Ute Zscharnt



Foto : Simon Menges



Foto : Marion Schoenenberger